

《 コラム 》 Vol.33

ノビサック開発の話（その4） 入数と価格設定のお話

今回はノビサックの入数と価格のお話です。

工業用指サックを、一般の市場でどのように販売しようか…

商品の入数と価格の設定が一番の悩みどころでした。（正解が分かりません…）

ノビサックの基となります工業用指サックは通常は工場で使用されていますので、パッケージの入数は1,000個とか1,440個（10グロス）で販売されています。

一般の市場で1,000個入の指サックなど、だれも買ってくれやしません。

一般市場で販売する工業用指サック…ノビサック、はたしてパッケージの入数は何個が良いのか？

10個入？（なんか少なくてね？）

30個入？（なんか微妙な感じ？）

50個入？（なかなか良い数量？）

75個入？（中途半端じゃね？）

いろいろと試行錯誤した結果…

「よし、100個入にしよう！」とすることにしました。（この決断には正直勇気が要りました。）

他の既存の指サックと差別化するという意味でも、「100個入」という数量は魅力がある感じがしました。

また、認知度が上がれば100個入は必ず売れるという思いもありました。

（100個入の後に30個入も販売することになり、現在に至ります。）

さて、販売（小売）価格はどうしよう？

新発売の商品の価格設定は難題です。

今まで販売されていない物を市場に出すので、価格次第で売り上げが変わってしまう恐れがあります。

価格が高すぎても消費者の皆さんが手を出しにくい、

価格が低すぎると利益が得られない。

丁度良い価格設定は非常に難しいと思います。

いろいろなコスト面からの計算と、今までの経験と直感から、

何となく680円くらいかな…なんて思っていました。

しかし、この価格をお客さんが受け入れてくれるかは分かりません。

そこで、ここは一つ多くの方々に意見を聞いてみよう!! ということにしました。
やり方は、アンケート調査ですね。(単純明快です。)

販促用のDM(ダイレクトメール)の中に、価格に関するアンケート用紙を同封
してみました。

アンケートに答えてくれた方には、ノビサックのサンプルを贈呈!という、セコ
イやり方で。

アンケートの内容は、販売価格をお聞きする質問なのですが、

「この商品(ノビサック 100 個入)をいくらで販売すると良いと思いますか?」
などと、答えにくい聞き方はしません。

例えば、「この商品を高いと感じる金額(税抜)はいくらですか?」とか、

「この商品を安いと思える金額(税抜)はいくらですか?」とか、

直感的に答えやすい質問を幾つか聞いてみます。

複数の質問の回答を頂いて、その平均を探ってみるという感じですね。

多くの方々からご回答を頂き、その結果を集計してみると・・・

なんと、予想していた 680 円に近い 653 円!

ノビサックは付加価値のある商品ですので、安く販売する理由はありません。

ということで、販売価格を予想通りの 680 円(税込 748 円)にさせて頂くこと
にしました。(結果オーライ!)

めでたし、めでたし。

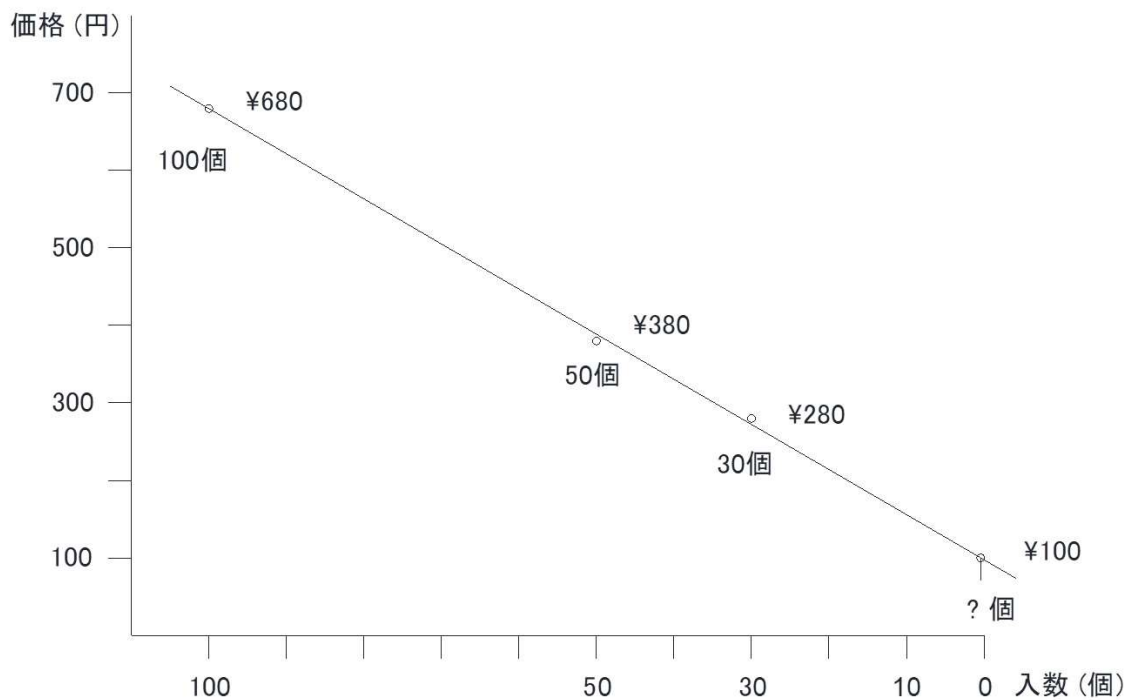
その後、30 個入も販売することになるのですが、

30 個入の販売価格は、100 個入が 680 円という基準がありましたので、単純に
コスト面から計算が出来ました。

ついでに 50 個入の場合、20 個入の場合など、参考までに計算してみました。

すると・・・もしかして相関関係があるんじゃないか? ということに気がきます。

ノビサックの入数と、計算してみた販売価格とをグラフにしてみました。



なんと、グラフを見るとほぼ直線になることが分かります。
 この直線を、「ブランド価値を維持する価格直線」と勝手に名付けています。
 それぞれの数量で、図の価格以上で販売すれば、ノビサックのブランドイメージを保持できるという考えです。

ノビサックの価格表示にご協力をして頂いております企業の皆さん、誠に有難うございます。
 本当に感謝しかありません。

話はちょっとそれますが、この直線上での **100 円** の入数を見てみると・・・
 なんとその数量は・・・**1 個以下**になってしまいます。
 つまり、「ノビサックは **100 円**では販売できない」ということになります。(物理的には数個入の販売は可能ですが・・・)
 実際に多くの方々から「ノビサックを是非 **100 均**で！」といお声掛けを頂いておりますが、全てお断りさせて頂いております。(すみません・・・orz)

話が長くなりますので、今回はこの辺で。